

日時・場所	令和4年4月4日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、赤坂政策調整部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、布施健康福祉部政策監、武内病院事務部長、三上都市建設部長、吉川環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

<市長挨拶>

4月1日から組織改編し、新しい体制でスタートした。心新たに今年度各事業を進めていくので、それぞれの所管の中で協力をお願いする。

2. 議題

【報告事項】

①人事評価制度マニュアルの改定について

平成27年10月に策定した野洲市人事評価制度マニュアルについて、その内容について令和4年4月一部改定するのでお知らせする。

②人事評価に係る二次評価者のあり方の早急な見直し及び評価者研修の考え方・人事評価の抜本的な中間見直しの取り組みについて

人事評価制度導入以降、一定の年数が経過し、職員の働く環境等も変化している中で、評価の客観性や手続きの煩雑性といった課題に対応し、目的である人材育成と組織全体の公務効率向上にさらに寄与する制度となるよう令和4年度において制度見直しの検討を実施する。

→「組織上、決裁権のない者が、多段階評価実施のために設定されているケースがある。」とは具体的にどのようなケースか。

→会計課や監査委員事務局が該当する。

→この制度はすべての職員に適用されるのか。

→地方公務員法を根拠としているので法の下に準ずる職員は適用される。

→病院の正規職員の人事評価もこの制度を適用されるのか。

→別扱いである。

→その旨の記載がない。病院職員の評価方法についてもはっきり示してほしい。

→どういう扱いとするか明確にさせていただく。

→制度見直しの検討に係る労働組合との協議は。

→プロジェクトチームの構成員として入っていただく予定である。

→次長が所属長を兼務している課の場合、二次評価者が部長になる。現場を知らない部長が評価するのは厳しいものがある。この状況もプロジェクトで検討されるのか。

→資料でも課題として挙げており、プロジェクトチームの中で整理していく。

→幼稚園、保育園職員の評価のあり方については、プロジェクトチームとは別に幼保部会を設けるなどして検討した方が良いと思う。

→「被評価者と二次評価者の勤務場所が離れていることで日頃の様子が確認しにくい。」という課題として挙げており、今いただいた意見のように幼保部会を設置するのか、プロジェクトメ

ンバーに幼保のメンバーを入れるのかを含めて検討させていただく。

→一般の行政職員以外、病院や幼稚園、保育園の職場はそれぞれ特色があるので、プロジェクトチームの構成を考える時、分科会を作るなど整理いただきたい。(副市長)

→あまり煩雑にならないよう適切に議論できる形を考えたい。

3. 次回部長会議の予定

4月11日(月) 13時15分～ 庁議室

4. 閉会
